

# 令和3年度 坂町議会『議員』の評価

評価期間

令和3年4月1日 ～ 令和4年3月31日

評価実施者

安竹 正 年齢 77 才 議員経験年数 3 年

評価日

令和 4年 3月 31日

評価の分類

◎:「よくできた」 ○:「できた」 △:「努力が必要」 ×:「殆どできなかった」

主要評価項目	評価	評価理由	課題
<p>1. 議員活動の原則</p> <p>1) 議会において、特に、言論を尊重し、自らの発言に責任を持ち、意見を述べたか。</p>	○	一般質問では、町民の立場に立って質問し、意見を述べた。	答弁に対して、深く掘り下げた再質問に課題あり。
<p>2) 町民全体の代表者としての責務を深く自覚し、自己の能力を高める活動を積極的にしたか。</p>	○	町内を歩き、町民と対話し意見を交換しながら行政とのパイプ役に努めた。	
<p>3) 個別的な事案の解決だけでなく、町民全体の生活の向上を目指して活動したか。</p>	○	町民の意見・要望等に対して一般質問で取り上げ質問した。支援者からの個別案件には、行政に要望・提案した。	
<p>2. 自由討議の拡大</p> <p>町政の課題や議会改革の推進について、議員相互間の自由討議（質問、討論）により議論を尽くして合意形成に努めたか。</p>	○	自分の意見を積極的に述べた。	
<p>3. 議会費および政務活動費</p> <p>政務活動費の使途は適正かつ活動に有効に使われたか。また、議長に対して、証書類を添付した報告書を提出したか。</p>	○	今年度は、コロナ禍で思うような活動ができなかった。 残った活動費は、証書類を添付した報告書と共に返金した。	
<p>4. 選挙公約の評価</p> <p>1) 議会の活性化 2) 住民の声を議会に反映 3) 災害対策関連</p>	○	住民の声を一般質問に反映させた。	